

学校評価チェックリスト

回答

- リストは、「Ⅰ 教育目標・教育方針」から「Ⅷ 運営管理」までの8領域に分かれている。
- 領域内の各問について、「A 大変良い」、「B 良い」、「C あまり良くない」、「D 良くない」の4つのうちから自身についてもっとも当てはまるものを選び記号（A～D）を○印で囲む。
- 選択肢の表現は「良い」であるが、問いによって適宜「当てはまらない」などの語に読み替えて回答する。

各領域の得点

得点 A : 4点 B : 3点 C : 2点 D : 1点

Ⅰ 教育目標・教育方針

- ①園の教育目標や教育方針はわかりやすい。
- ②園の教育目標が子どもたちの中に生きている。
- ③園の教育目標や方針について、園長や他の先生方と話をする機会がある。
- ④園の教育目標は、幼稚園教育要領の内容に沿ったものになっていると言える。
- ⑤教育方針は、その時々幼児に合ったものになるように定期的に見直されている。
- ⑥園の教育目標は、園の創立の理念を生かしている。

Ⅱ 教育課程・指導計画

- ①園の教育課程は、教育目標を生かして作られている。
- ②子どもたちの年齢ごとの教育課程がある。
- ③園の教育課程は、園長と先生方が話し合いながら作られている。
- ④園の教育課程は、必要に応じて見直されている。
- ⑤幼児のしたいことや、興味のあることを取り入れられるようになっている。
- ⑥幼児の教育に、地域の自然や施設を活用している。

Ⅲ 教育環境

- ①活動の環境を作る時には、指導計画を意識している。
- ②幼児の動きや視線の動きに気を配った構成をしている。
- ③幼児の思いや言動を参考にしながら、保育室の装飾や展示を考えている。
- ④自然や社会とかかわりを持てるような体験（芋掘り、消防署見学など）を取り入れるようにしている。
- ⑤環境の構成について、先生方の中で積極的に意見交換が行われている。
- ⑥年齢の異なる幼児が、触れ合えるような環境構成をしている。

IV 教育の内容・方法

- ①教育内容や方法は、園の教育課程を基にして作られている。
- ②幼児の家庭での様子を参考にしながら、援助の内容を工夫している。
- ③園で動物を飼ったり植物を育てたりしている。
- ④遊びを通してルールを学んだり、我慢したりといった経験を積めるような工夫をしている。
- ⑤幼児が意欲的に造形活動（描画・製作）をする時間を大切にしている。
- ⑥食べ物についての話をする機会がある。

V 教師の役割・資質向上

- ①一人ひとりの幼児をよく観察するように心がけている。
- ②すべての幼児に平等に接するように心がけている。
- ③その場にふさわしい言葉遣いができる。
- ④研修に行った先生の研修内容は、全員に紹介される。
- ⑤幼児のモデルとなれるよう気をつけている。
- ⑥保護者との信頼関係ができている。

VI 子育て支援

- ①保護者の子育てについての相談にのっている。
- ②園や園庭の開放を行っている。
- ③子育て支援の内容について全員で話し合いをしている。
- ④子育て講演、情報提供を行っている。
- ⑤3歳未満の、親子の子育て支援をしている。
- ⑥幼児のことについて相談できる専門機関がある。

VII 地域住民や関係機関との連携

- ①地域の人々と親しく挨拶ができる。
- ②地域の小学校の行事や公開授業を見学に行く。
- ③地域の方は、園のことに興味を持ったり、園の方針を理解している。
- ④地域のお祭りや伝統行事に参加することがある。
- ⑤保護者だけでなく地域の人でも行事に協力している。
- ⑥地域のお年寄りとの交流を大切にしている。

VIII 運営管理

- ①園児や保護者のことを園の外で話題にしない。
- ②現金の管理は間違いのないようになっている。
- ③先生方は、災害や事故報告書の作り方を知っている。
- ④保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。
- ⑤園の施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている。
- ⑥園内での役割分担がはっきりと決まっている。